



グルモール

<http://www.ndjs.org/>

JAPANESE SCHOOL, NEW DELHI 2020

第11号
令和2年 3月13日

答えはニューデリー日本人学校での学びの中にあります

校長 岡林 保幸

今日、地球規模で物やサービスが生産、消費され、国を超えて人々が行き来し、相互に依存する関係が強くなっています。また、持続可能な発展のためには、世界の国々や地域が協力して、解決することが必要な課題も増えてきています。

こうした時代だからこそ、自分の国の文化だけでなく、他の国や地域の文化を理解し、尊重し、どの国や地域の人に対しても、公正、公平に接することが一層重要になっています。

世界の中の日本人としての自覚をもち、世界の平和と人類の幸福の実現に向けて、私たちはこれから何を考え、何をすればいいのでしょうか。

その答えは、みなさんが本校で学んだことや体験したことの中にあります。そして、みなさんが毎日目にしている車窓からの風景やインドの人々の営みにもそれを解く鍵があると思います。

日本の小中学生のみなさんへ

人間がどんな場所、どんな環境のもとで生まれるかは、全くの偶然です。

現在の日本のように、いろいろな困難はあっても、衣食に不自由することの少ない社会に生まれ合わせた私たちは、世界のいろいろな地域で、多くの人たちが貧しさや各種の争いのために不幸な生活をしいられ、日夜、苦勞を続けていることを忘れてはなりません。

しかも、世界各国は、交通や通信の発達に伴って、相互に補い合っていかなければ、満足に存続することができなくなっています。もっとも豊かだと思われている欧米諸国や我が国でも、自国だけで、現在の生活を続けていくことはできません。世界中が平和で、助け合える状況であることがどうしても必要です。

みなさんも子どものときから、自分の住む社会や国のことだけでなく、世界各国の情勢についてもつねに関心を持ち続けてください。外国のことを学び、世界中の人たちに対する思いやりを忘れないような大人になってください。

元国際連合難民高等弁務官 緒方貞子

感染症予防のため臨時休校を余儀なくされ、フィルレンゲの会と修了式を行なうことができなかつたことは大変残念でしたが、明日より年度末年度始め休業にはいります。本年度の本校の教育に一方ならずご理解、ご支援、ご協力いただきました保護者の皆様並びに学校理事会、日本人会の皆様に厚く御礼申し上げます。

最後になりましたが、小職も本年度で本校での勤務を終え帰国いたします。これまでに皆様から頂戴いたしましたご厚情に深く御礼申し上げますと共に、本校の一層の深化・発展を祈念しております。





令和元年度 ニューデリー日本人学校 卒業証書授与式 ～ご卒業おめでとうございます～



5日夕方、デリー政府が新型コロナウイルス感染拡大防止の措置としてデリー内の学校に臨時休校を要請しました。それに伴い、本校も6日から13日まで臨時休校としました。しかし、6日、小学部第55回、中学部第37回卒業証書授与式は規模を縮小して行いました。在校生は出席することができませんでしたが、在インド日本国大使館安藤次席公使をはじめ、多くのご来賓、保護者の前で、小学部、中学部の児童生徒が、校長より卒業証書を受け取りました。担任から名前を呼ばれると堂々と返事する姿には、学校生活の充実感と、それぞれの目標、進路に向けて、新たにスタートできることへの喜びと自信に満ち溢れ輝いていました。また、式歌「旅立ちの日に」は、在校生が歌えなかったかわりに職員が卒業生と一緒に歌いました。

卒業生58名（小学部40名、中学部18名）のこれからの活躍を願っています。



令和元年度 小学部 第55回 卒業証書授与式
令和2年3月6日 ニューデリー日本人学校 6年1組



令和元年度 小学部 第55回 卒業証書授与式
令和2年3月6日 ニューデリー日本人学校 6年2組



令和元年度 中学部 第37回 卒業証書授与式
令和2年3月6日 ニューデリー日本人学校 9年生



卒業記念品として、空気清浄機とポータブルスピーカーを頂戴しました。
大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

離任職員あいさつ ～ ありがとうございます。フィルミレンゲ ～

《松島 淳》

3年間のニューデリー日本人学校での勤務は私にとって挑戦に満ちたものでした。

派遣1年目の8年生の学級担任は本当に思い出深い、大好きな一年間でした。日本を離れて生活をする子どもたちの取組への本気度や可能性を目の当たりにし、私自身も全力を注いだつもりです。

2年目はバスの役員の皆様、バススタッフとの関わりの深い一年間でした。バス運営の大変さと運営を支えるインド人スタッフの学校や仕事への思いを知ることができました。インド人スタッフは朝早くから夜遅くまで一生懸命働いてくれています。あるスタッフの退職のセレモニーで、スタッフが泣きながら自分の思いを話してくれました。こんなに学校のことを考えて仕事をしてくれていたのかと思うと胸がいっぱいになりました。

3年目は教務主任という大役をいただき、学校全体、特に新指導要領改訂に向けての整備に力を注ぎました。児童生徒の思い、保護者・PTA 役員・学校理事の皆様、先生方の思い、学校に関わる多くの方々の思いを知る機会をいただきました。大きな変化の中でニューデリー日本人学校は何を残し、何を変えるのか。日本人学校としての役割や使命は何か。「世界の学校」として誰もが誇れる学校にしたい。そんなことを考え試行錯誤した一年間でした。まだまだ足りないことだらけですが、この思いを残留職員に引き継ぎたいと思います。言葉で表せないほどの感謝とともに、これからの変わらぬご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

《谷 直紀》

私は2年間、ニューデリー日本人学校に勤務しました。

ニューデリー日本人学校は自分にとって家のような存在です。困った時に必ず手を差し伸べてくれる家族のような先生方、支えてくれた保護者の皆様、本当に温かみのある学校です。

最後に私事で恐縮ですが、昨年11月に入籍をしました。ニューデリー日本人学校のような温かい家庭が作れるようにここでの経験をもとに前に進んでいきます。

みなさんの活躍を日本から応援しています。

《小川 玄》

3年間、お世話になりました。

日本人学校は、ある意味では、不便な学校です。百貨や文房具屋さん近くにある日本の学校とは違います。だからこそ、この学校にいて、学校は「みんなの力」でできているんだなあ実感します。

児童生徒のみんなと我々教職員が頑張り、保護者の皆様がそれを支え、インド人スタッフさん達が助けてくれています。校歌にある通り、まさに「みんなの学校」。それが、私にとってのニューデリー日本人学校です。

児童生徒の皆さん、保護者の皆様、インド人スタッフのみんな、頑張り&支え&助けてくれてありがとうございます。改めて感謝申し上げます。

自分自身は、うまくいかないことだらけの3年間でしたが、一生懸命やったことだけは自信があります。皆さんのお力に少しでもなれていたならば、幸いです。そして、これからも「みんなの学校」がより良くなるよう「みんなの力」を合わせていきましょう。日本から応援しています！！

《間宮 由佳》

校歌3番

みんなの学校いつまでも みんなで築き育てよう
ぼくらの国は遠いけど 正しく学ぶニューデリー
今日も進むぞ 日本人学校

3年前の始業式でこの歌を聴いて、自分の引き継いだバトンの重さを感じました。日本から遠く離れた地で力強く頑張る子どもたちと一緒に、私も頑張ろうという決意を固めたことを思い出します。

私自身も全力を注いだつもりですが、私のインドでの生活は多くの人たちに支えられたものでした。毎日インドで生活するための元気をくれたニューデリー日本人学校の子どもたち、同じ方向を向いて歩んでくださった保護者の皆様、様々な話を聞いてくださった先生方、学校生活を支えてくださったスタッフさん。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。至らない所ばかりの私でしたが、日本に帰っても大好きなニューデリー日本人学校の応援団として、ずっとこの学校を見守っていきたくて考えております。インドでできた縁は深いと聞きます。今後ともよろしくお願いいたします。 フィルミレンゲ！

「お礼」 ～帰任職員より～

PTA様より記念品「ネームプレート」をいただきました。このネームプレートを見ながら、ニューデリー日本人学校で過ごした日々を思い出し、それぞれの地でがんばります。

ありがとうございました。



3月の転出入			
転入生0名	卒業・転出 73名		
村山 綾音 (小1)	松井 梨紗 (小4)	乃一 凜空 (小6)	岩井 優有 (中3)
松井 友里 (小1)	田中 那野 (小4)	田伏 那帆 (小6)	大杉英太郎 (中3)
沖元 香遥 (小1)	村山 寧音 (小4)	池田 和磨 (小6)	大宮 英星 (中3)
松島 匠之介 (小1)	藪下 雄将 (小4)	平野 清隆 (小6)	窪田 雄大 (中3)
藤井 涼 (小2)	松本 季子 (小5)	鈴木 美夢 (小6)	黒木 望羽 (中3)
村上 巧 (小2)	鈴木 康一郎 (小5)	松本 弥子 (中7)	鈴木 伶央 (中3)
中村 彩稀 (小2)	野口 雄大 (小5)	吉原 彩世 (中7)	高島 悠衣 (中3)
池田 晶 (小2)	伊東 晋一朗 (小5)	鈴木 逞美 (中7)	棚橋 咲心 (中3)
山本 楓 (小2)	小川 楽 (小5)	藪下 竜慈 (中7)	塚本 晃子 (中3)
稲田 拓未 (小2)	島田 優月 (小5)	北西 小桃 (中7)	中島 寛明 (中3)
津田 藍杜 (小2)	村上 結美 (小5)	稲田 遥人 (中7)	西田 空雅 (中3)
野田 健琉 (小2)	北西 幹太 (小5)	野口 翔 (中7)	西村 夏 (中3)
野口 リアム (小2)	大友 太陽 (小5)	小西 優輝 (中7)	乃一 純平 (中3)
大友 陽向 (小2)	高岡 瑛太 (小5)	鈴木 円子 (中8)	埜崎 大空 (中3)
高岡 颯太 (小2)	中山 結翔 (小5)	佐藤 千夏 (中8)	林本 萌愛 (中3)
小川 笑 (小2)	山下 葉月 (小6)	田伏 七海 (中8)	前田 真帆 (中3)
吉原 丈 (小3)	高島 奈津 (小6)	内山 祥汰 (中8)	山下 未来 (中3)
山中 脩太郎 (小3)	津田 橙哉 (小6)		横田 奨之介 (中3)
中山 果音 (小3)	岩井 終希 (小6)		

現在の児童生徒数：計 246名

始業式の日程について

4月9日(木)

- 8:20 登校 (通常どおり)
- 8:40 着任式
- 8:55 ナマステの会
(全校生で転入生を迎える会)
- 9:20 前期始業式
- 10:20 入学式
- 11:30 学級活動・帰りの会
- 12:05 終了・下校
- 12:15 スクールバス発車

- ◎ 当日、各教室にて新しい学級の名簿を掲示します。
- ◎ 当日の服装
襟付き、または、それに準ずる服装でお願いいたします。
- ◎ デリー政府より新型コロナウイルス感染拡大防止の為に更なる要請等があり、始業式・入学式等の日程を変更する場合は、HPで連絡をいたしますので、こまめに確認をお願いいたします。

3・4月の学校施設開放停止のお知らせ

インドの祝日、学校行事準備、学校行事で、学校施設の開放を行っておりません。ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

- 3月6日(金)～3月31日(火) 臨時休校のため
- 4月4日(土)～4月8日(水) 新学期準備のため

3月の主な出来事

- 6日(金) 臨時休校(～13日) 卒業証書授与式
- 11日(水) 通知表受取日(～12日)
- 13日(金) 日本人学校理事会

4月の主な予定

- 9日(木) 着任式 ナマステの会
前期始業式 入学式
- 15日(水) 第1回PTA運営委員会
- 16日(木) プール安全祈願
- 22日(水) テロ避難訓練
- 24日(金) 授業参観 懇談会 PTA総会
- 28日(火) 個別懇談(～5月1日)

本日をもって本年度の教育活動がすべて終了いたしました。保護者の皆様をはじめ、教育活動にご協力くださったすべての方々のおかげです。

フィルレンゲの会、修了式を行うことができませんでしたが、本年度も多くの児童生徒がインドを離れます。本校での学びを宝物として、それぞれの地で活躍することを願っています。

また、新年度からも、新たな職員を加え、児童生徒がたくましく成長するよう取り組んでまいります。

4月から変わらぬご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

一年間、ありがとうございました。

